

星座の境界線決定さる

昔しの人、天にある主な星々を結びつけて「星座」といふものを作つたが、しかし、別に、星座と星座との間に明瞭な境界線を定めやうとはしなかつた。ところが、今のモダン天文学では、天全体にわたつて、見える星も見えない星も、悉く研究の對象とするやうになり、従つて、總ての星は必ず何等かの星座に屬すると考へなければならなくなつたので、こゝに嚴密な星座境界線が定められる必要が生じた。國際天文同盟では、其の第三委員會に於いて此の境界線の決定を目ろみ、最近、ベルギー國のデルポルト氏の名を以つて一つの提案が發表された。此れによると、星座の境界線は必ず赤經赤緯の線の部分づつで定められる原則であつて、下に一つ二つの例を舉げると、

おほいぬ星座

(範圍)	(境界線)	(隣り合ふ星座)
赤經6時07分から7時22分までは	南緯22度00分の線	いくつかう
南緯11度00分から同33度00分までは	赤經7時22分の線	} と も
赤經7時22分から6時35分までは	南緯33度00分の線	
〃 6時35分から6時07分までは	〃 〃	} は と
南緯33度00分から同27度15分までは	赤經6時07分の線	
〃 27度15分から同11度00分までは	〃 〃	う さ ぎ

北かんむり星座

北緯26度から同33度までは	赤經15時11分の線	} ま き を
赤經15時11分から同26分までは	北緯33度の線	
北緯33度から同40度までは	赤經15時26分の線	
赤經15時26分から同45分までは	北緯40度の線	
赤經15時45分から同16時20分までは	北緯40度の線	} ヘルクレス
北緯40度から同27度までは	赤經16時20分の線	
赤經16時20分から同10分までは	北緯27度の線	
北緯27度から同26度までは	赤經16時10分の線	
赤經16時10分から同02分までは	北緯26度の線	} へびの頭部
赤經16時02分から同15時11分までは	北緯26度の線	

星圖の上に此等の線を書いて見ると一目瞭然である。但し上記の赤經赤緯線は皆 1875 年の春分點に據るものである。